

「都留市誕生！50年の歩み」

昭和29(1954)年4月29日、谷村町、東桂村、宝村、禾生村、盛里村の1町4カ村が合併して都留市が誕生しました。それから半世紀、都留市博物館「ミュージアム都留」では、都留市制50年を契機として都留市のこれまでの歴史をたどる企画展「都留市誕生！50年のあゆみ」を開催しています。

都留市が誕生した当時はまだ戦後まもない時期で現在の雰囲気とは違う町並みや生活がみられました。都留市の50年の歳月の流れとともに都留市の市民の生活の移り変わりや町並みの変化、道路や施設などの整備などを写真と資料をもとに回顧します。市制施行の当時を知る人には懐かしさが、それ以降に生まれた人たちや当時を知らない人には意外な驚きを感じられると思います。情報技術などの発達で便利な生活を過ごしている現在とさまざまな苦労があった昔とを比べてみてはいかがでしょう。また、50年間の歴史の流れと自分史を照らし合わせて観てください。

この機会に同級生や家族などで懐かしい写真や文物などを観覧しながら思い出話しに花を咲かせてください。

会 期 5月23日(日)まで

開館時間 月曜日・祝祭日の翌日・第三火曜日

入館料 一 般 300円(210円)

高・大学生 200円(140円)

小・中学生 100円(70円)

()内は20名以上の団体料金

※市内の小中学生に限り、毎月第1日曜日とその前日は入館無料

都留市駅発足記念式典
(昭和40年)



第1回市制祭
(昭和31年)

市民の手による 和服リフォーム展とファッションショー開催

『それぞれの着物に込められた思いを新しい姿でよみがえらせた』その様な思いにつながる方々のきっかけになればという願いで今回「和服リフォーム展とファッションショー」を開催いたします。

ファッションショーは、製作者の皆さんが手作りで行うとても素敵なショーで、伴奏は生演奏です。

是非、ご期待ください。(入場無料)

日 時

5月23日(日) ファッションショー 午後1時30分～

5月23日(日)～30日(日) リフォーム作品展示
午前9時～午後4時30分(30日は午後3時まで)

24日は休館日

会 場 都留市博物館「ミュージアム都留」

主 催 和服リフォーム展・ファッションショー実行委員会

問合先 都留市博物館「ミュージアム都留」 ☎(45)8008

第17回都留市ふれあい全国俳句大会

日 時 5月29日(土) 午前10時30分
会 場 都留市文化会館

天和二年(一六八二年)、江戸の大火により深川の芭蕉庵も急火に囲まれ、芭蕉は隅田川に逃れ危うく難をまぬがれたといわれています。

この時焼け出された芭蕉は、甲州谷村城主秋元喬朝の国家老高山伝右衛門繁文(俳名 栗塙)のすすめで谷村に來映し、栗塙の離れ「桃林軒」に五カ月間滞在し、山里住いの侘しさの中で「三更月下無我に入る」の境地を悟り、俳諧の真実を探索し新風を確立したといわれています。

このように芭蕉と深い関わりを持つ本市は、全国の俳句愛好家諸氏にとって芭蕉の心にあふれると共に、俳句を通じてお互いの心の交流の場となることを念願し「第11回都留市ふれあい全国俳句大会」を開催致します。

また今回、「芭蕉翁寓居桃林軒再建委員会」により、都留市制50周年を記念して、市民自ら特色ある街づくりを行うことを趣旨とし、芭蕉が逗留した「桃林軒」を再建し、お披露目を行います。

日 程

受付開始・席題発表

席題投句締め切り

応募作品の部入賞者発表

同選評 広瀬直人先生(「白露」主宰)

同表彰

講演

「芭蕉と谷村」 都留文科大学教授 楠本六男

当日投句作品の部入賞者発表

同表彰

閉 会

参加料 無料

問合先 生涯学習課 文化振興担当

